

新型コロナウイルス 東京都訪問看護ステーション協会からのメッセージ

(このメッセージは2020.3.31 感染予防研修の際に、配信したものに基いています)

現在、新型コロナウイルス感染症により行動変容を強いられ、ご家族や大切な方、可愛いペットちゃんを家に残しながらも、各地域で訪問看護に向かわれている皆様に心より敬意を表します。

また、3月に急遽お願いした感染症に関するアンケートに多くのステーションにご回答いただきましたこと感謝申し上げます。

皆様からのアンケートを受けて、今、すぐにステーション協会ができることとして、まず、感染症に関する研修の配信を始めました。ZOOMを使用しての配信はまだ不慣れでご迷惑をおかけしたことお詫び申し上げます。PPT資料や動画につきましては、配信時の視聴を逃した方でも観られるよう、会員ページに随時アップしていきます。

ZOOMに関してセキュリティへの不安をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、配信時のルールを守ってご参加ください。(PPT2ページ参照)

また、アンケートで皆さまがお困りことをまとめて都庁へも要望書を提出しております。予算要望等はすぐに変更できない可能性も多いのですが、善処してくださるとのことです。

これからも、東京都訪問看護ステーション協会は新型コロナウイルスに関する相談や、必要に応じて研修配信をしていきます。

相談につきましては、件名コロナ質問と記載し、メールにてお送りください。

今後予定されている研修につきましては、中止ではなく配信で研修ができるよう準備をすすめています。(ただし、精神科訪問看護研修は除く)

そして、サージカルマスク等の物品については、会員の方々に優先的に配布できるよう今、準備を重ねているところです。

最後に、これまでに類のない世界中での流行により、看護の働きと真の力が明らかになっています。訪問看護ステーションで働く皆さんを守るため、ステーション協会も努力を重ねていきます。また、感染予防は看護のもっとも基本的なことです。地域においては訪問看護師の皆さんが感染に関する正しい知識を介護職や福祉職に伝えて、地域ぐるみで感染に打ち勝つ知恵と技を持つことが重要です。

この難局を訪問看護師の英知を集結し、ともに乗り切っていきましょう！

東京都訪問看護ステーション協会会長 椎名美恵子